2011－2012 シーズン 千葉大学感染症情報 第１報（2011/11/16）

課外活動団体内で、感染性胃腸炎の小規模な集団感染が疑われる事例がありました。当該事例は終息傾向ですが、今後は、感染性胃腸炎が流行するシーズンに入り、千葉市内でも患者報告数が増加していますので、引き続き感染予防対策の強化をお願い致します。心配な症状がある方は、総合安全衛生管理機構各保健室へ受診される、機構ナース室へお問い合わせされる、一般の医療機関を受診される、などしてください。

１）　手洗い・うがい・咳エチケット等、基本的な感染症予防対策を励行する。

２）　発熱・下痢・嘔吐等、体調不良の際は、課外活動やイベントへの参加を控える。

３）　汚物および汚物が付着したものを処理する際には、マスクや手袋を着用し、その後、十分な手洗いを行う。

４）　汚物等の処理については、下記を参考にしてください（千葉市保健所 HP)。ノロウイルスでは、次亜塩素酸ナトリウム液（ 家庭用塩素系漂白剤など）の希釈液を消毒に使用します。

http://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/kenkou/kikaku/kannsennseiityouen.html